



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年2月6日

上場会社名 新東工業株式会社
 コード番号 6339 URL <http://www.sinto.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) コーポレート部長
 四半期報告書提出予定日 2020年2月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東名
 (氏名) 永井 淳
 (氏名) 大河内 幸貴
 TEL 052-582-9211

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	74,512	△6.5	3,351	2.8	4,165	8.4	2,842	△27.1
2019年3月期第3四半期	79,697	9.4	3,261	△0.6	3,843	△10.9	3,896	△2.5

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 2,787百万円 (370.4%) 2019年3月期第3四半期 592百万円 (△92.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	53.39	—
2019年3月期第3四半期	73.19	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	162,619	102,846	59.9	1,830.76
2019年3月期	164,986	101,465	58.2	1,803.01

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 97,458百万円 2019年3月期 95,988百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	11.00	—	11.00	22.00
2020年3月期	—	12.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	105,000	△4.6	5,200	△6.9	6,100	△6.0	3,700	△31.6	69.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	54,580,928 株	2019年3月期	54,580,928 株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	1,347,100 株	2019年3月期	1,343,359 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	53,234,822 株	2019年3月期3Q	53,240,916 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想は、現時点の入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおり、実際の業績等は、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(会計方針の変更)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の世界経済は、米中通商問題の影響拡大や英国のEU離脱問題などにより、先行き不透明な状況が続きました。海外では、米国経済が通商問題の影響により減速感が出ているほか、中国においても投資抑制姿勢が継続しており、全般的に景気は低調に推移しました。国内におきましても、公共投資は比較的堅調に推移しましたが、通商問題等に伴う外需低迷で輸出が弱含んだほか、設備投資の慎重姿勢が鮮明となりました。

当社グループの事業環境につきましては、海外では、自動車関連の設備投資が弱含んでおり、国内においても、外需や設備投資環境が低調に推移し、全般的に力強さを欠く展開となりました。

こうした情勢下、受注高は、対前年同四半期比10,817百万円減少の72,282百万円(同13.0%減)、売上高は、同5,185百万円減少の74,512百万円(同6.5%減)、受注残高は、同3,574百万円減少の38,428百万円(同8.5%減)となりました。

収益につきましては、付加価値提案を推進し原価低減に努力した結果、営業利益は、同90百万円増加の3,351百万円(同2.8%増)となりました。経常利益は、持分法による投資利益の増加に伴い営業外収益が改善し同321百万円増加の4,165百万円(同8.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は、固定資産売却益が前年同期間にあった影響により同1,054百万円減少の2,842百万円(同27.1%減)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

[鑄造分野]

売上高は、同2,798百万円減少の24,194百万円(同10.4%減)となりました。部品・消耗品の売上が好調でしたが、中国向け造型装置等が軟調に推移しました。

営業利益は、原価率の改善に注力した結果、同200百万円増加の657百万円(同43.8%増)となりました。

なお、受注高は428百万円増加の23,489百万円(同1.9%増)、受注残高は2,305百万円増加の17,233百万円(同15.4%増)となりました。

[表面処理分野]

売上高は、同2,863百万円減少の31,614百万円(同8.3%減)となりました。自動車業界の低迷により表面処理装置等が軟調に推移しました。

営業利益は、減収要因により同425百万円減少の2,798百万円(同13.2%減)となりました。

なお、受注高は同6,394百万円減少の31,005百万円(同17.1%減)、受注残高は同3,489百万円減少の6,501百万円(同34.9%減)となりました。

[環境分野]

売上高は、397百万円減少の7,841百万円(同4.8%減)となりました。前年度好調であった集塵機の売上が一服し減少となりました。

営業利益は、減収要因が響き同124百万円減少の643百万円(同16.2%減)となりました。

なお、受注高は同1,356百万円減少の8,755百万円(同13.4%減)、受注残高は222百万円増加の5,171百万円(同4.5%増)となりました。

[搬送分野]

売上高は、同537百万円減少の4,587百万円(同10.5%減)となりました。ロボットメーカー向けシザーリフトは堅調でしたが、工作機械業界や自動車業界向けコンベア等に減速感が見られました。

営業利益は、原価率の改善に注力した結果、同38百万円増加の383百万円(同11.1%増)となりました。

なお、受注高は同4百万円減少の4,588百万円(同0.1%減)、受注残高は同93百万円減少の1,585百万円(同5.5%減)となりました。

[特機分野]

売上高は、同1,277百万円増加の6,882百万円(同22.8%増)となりました。車載用の二次電池製造設備、パワー半導体検査ライン向け装置が好調に推移しました。

営業損益は、増収要因により同411百万円増加の119百万円の損失(前年同四半期は530百万円の損失)となりました。損失額を圧縮しましたが、セラミックス製品の業績低迷を他の製品売上でカバーできませんでした。

なお、受注高は同3,555百万円減少の4,253百万円(同45.5%減)、受注残高は同2,517百万円減少の7,937百万円(同24.1%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、受取手形及び売掛金の減少等により、前連結会計年度末に比べ2,366百万円減少し、162,619百万円となりました。

負債合計は、支払手形及び買掛金の減少等により、前連結会計年度末に比べ3,748百万円減少し、59,772百万円となりました。純資産合計は、その他有価証券評価差額金の増加等により、前連結会計年度末に比べ1,381百万円増加し、102,846百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2019年11月7日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	33,677	30,512
受取手形及び売掛金	38,600	33,276
有価証券	7,821	10,250
製品	3,701	4,081
仕掛品	10,237	11,550
原材料及び貯蔵品	4,354	4,835
その他	2,592	1,875
貸倒引当金	△283	△268
流動資産合計	100,701	96,114
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	10,587	10,205
機械装置及び運搬具(純額)	5,608	5,563
その他(純額)	8,944	10,974
有形固定資産合計	25,141	26,744
無形固定資産		
のれん	1,703	1,446
その他	3,476	2,888
無形固定資産合計	5,180	4,335
投資その他の資産		
投資有価証券	30,658	32,122
その他	3,351	3,349
貸倒引当金	△46	△45
投資その他の資産合計	33,963	35,425
固定資産合計	64,284	66,505
資産合計	164,986	162,619

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,855	15,959
短期借入金	5,586	9,389
未払法人税等	1,944	390
賞与引当金	1,970	1,108
役員賞与引当金	103	72
製品保証引当金	457	454
受注損失引当金	605	526
その他	14,986	14,112
流動負債合計	43,511	42,013
固定負債		
長期借入金	13,500	10,314
役員退職慰労引当金	382	374
環境安全対策引当金	58	48
退職給付に係る負債	825	830
資産除去債務	102	102
その他	5,140	6,088
固定負債合計	20,009	17,759
負債合計	63,521	59,772
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,752	5,752
資本剰余金	6,271	6,273
利益剰余金	77,008	78,655
自己株式	△1,481	△1,485
株主資本合計	87,550	89,195
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,496	9,966
為替換算調整勘定	△405	△1,996
退職給付に係る調整累計額	346	292
その他の包括利益累計額合計	8,437	8,262
非支配株主持分	5,477	5,388
純資産合計	101,465	102,846
負債純資産合計	164,986	162,619

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	79,697	74,512
売上原価	57,192	51,927
売上総利益	22,505	22,585
販売費及び一般管理費	19,244	19,233
営業利益	3,261	3,351
営業外収益		
受取利息	119	132
受取配当金	552	585
持分法による投資利益	87	274
その他	214	181
営業外収益合計	975	1,174
営業外費用		
支払利息	96	100
為替差損	181	130
その他	115	129
営業外費用合計	392	361
経常利益	3,843	4,165
特別利益		
固定資産売却益	2,576	12
投資有価証券売却益	1	91
負ののれん発生益	-	136
特別利益合計	2,578	240
特別損失		
固定資産売却損	1	0
固定資産廃却損	22	5
段階取得に係る差損	-	45
投資有価証券評価損	4	-
特別損失合計	28	51
税金等調整前四半期純利益	6,393	4,354
法人税、住民税及び事業税	1,839	925
法人税等調整額	378	340
法人税等合計	2,217	1,266
四半期純利益	4,175	3,088
非支配株主に帰属する四半期純利益	279	245
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,896	2,842

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	4,175	3,088
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,525	1,476
為替換算調整勘定	△981	△1,649
退職給付に係る調整額	△13	△53
持分法適用会社に対する持分相当額	△62	△73
その他の包括利益合計	△3,582	△300
四半期包括利益	592	2,787
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	416	2,667
非支配株主に係る四半期包括利益	176	120

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

当社は、米国会計基準を採用している海外関係会社においてASC第606号「顧客との契約から生じる収益」を第1四半期連結会計期間より適用しております。

当該会計基準の適用が連結財務諸表に及ぼす影響は軽微であります。

なお、本基準の適用にあたっては、経過処置として認められている本基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	casting 分野	surface 処理分野	environment 分野	moving 分野	special 機 分野	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	26,566	34,452	8,030	5,096	5,430	79,576	121	79,697	-	79,697
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	426	25	207	27	174	862	1,653	2,515	△2,515	-
計	26,992	34,477	8,238	5,124	5,605	80,438	1,774	82,213	△2,515	79,697
セグメント利益 又は損失(△)	456	3,224	767	344	△530	4,263	61	4,324	△1,063	3,261

(注) 1. 「その他」区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、機械設計、情報関連及び福利厚生事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,063百万円には、セグメント間取引消去123百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,186百万円を含んでおります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない研究開発費及び本社管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	casting 分野	surface 処理分野	environment 分野	moving 分野	special 機 分野	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	23,762	31,613	7,613	4,556	6,774	74,320	191	74,512	-	74,512
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	431	0	227	31	108	799	1,538	2,338	△2,338	-
計	24,194	31,614	7,841	4,587	6,882	75,120	1,730	76,850	△2,338	74,512
セグメント利益 又は損失(△)	657	2,798	643	383	△119	4,363	60	4,423	△1,071	3,351

(注) 1. 「その他」区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、機械設計、情報関連及び福利厚生事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,071百万円には、セグメント間取引消去93百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,165百万円を含んでおります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない研究開発費及び本社管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

関連情報

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

地域ごとの情報

売上高

日本	中国	アジア	北アメリカ	ヨーロッパ	南アメリカ	合計
45,034	7,273	8,068	8,325	7,854	3,140	79,697

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基本とし、国又は地域に分類しております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

(1) アジア……………アセアン諸国・韓国・台湾・インド

(2) 北アメリカ……………アメリカ・メキシコ

(3) ヨーロッパ……………ドイツ・イタリア

(4) 南アメリカ……………ブラジル

II 当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

地域ごとの情報

売上高

日本	中国	アジア	北アメリカ	ヨーロッパ	南アメリカ	合計
45,083	7,486	7,602	5,856	4,822	3,661	74,512

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基本とし、国又は地域に分類しております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

(1) アジア……………アセアン諸国・韓国・台湾・インド

(2) 北アメリカ……………アメリカ・メキシコ

(3) ヨーロッパ……………ドイツ・フランス

(4) 南アメリカ……………ブラジル